

# 戦前期 警察関係資料集

編集復刻版全4巻 ●概要

- 第1巻 初期水平運動 428頁
- 第2巻 外事関係 368頁
- 第3巻 即位大礼警衛関係 300頁
- 第4巻 知事事務引継書 302頁

●体裁  
A4判・上製本・四面付方式・総約1,398頁

●原本提供

京都府総合資料館・大阪府立公文書館・外務省外交史料館・  
法政大学大原社会問題研究所・大阪人権博物館・  
東京都立大学図書館・国立公文書館・香川大学図書館

●解説(各巻巻頭に収録)  
廣畑研二

●推薦  
秋定嘉和(大阪人権博物館館長)  
荻野富士夫(小樽商科大学教授)

●定價

本体価格112,000円十税 ISBN4-8350-5744-9  
●刊行  
2006年10月



●表示価格はすべて税別。

●内閣大礼記録編纂委員会・内務省警保局・内務省衛生局 刊  
**昭和 大礼記録資料 全4巻・別冊1**

●別冊II解説(西 秀成・荻野富士夫・藤野 豊)  
●B5判・上製・総2,512頁  
●揃定価II本体価格95,000円十税  
●90年10月刊(復刻版)  
●推薦II田中真人・中島三千男・由井正臣  
一九一八(昭和三年)二月の「昭和 大礼」は、十五年戦争の開始を目前にした天皇制国家への民衆統合と動員のための最大の儀式であった。その記録は多数残されているが、その中から主要な三著作四巻を復刻。

## 特高警察関係資料集成

●荻野富士夫 編・解説

●第一期 全30巻・別冊1  
●A4判・上製・総14,300頁  
●揃定価II本体価格775,000円十税  
●91年6月・95年3月配本完結(復刻版)  
●推薦II今井清一・奥平康弘・松尾尊亮・由井正臣・渡部 徹

●第二期 全8巻

●A4判・上製・総3,208頁  
●揃定価II本体価格200,000円十税  
●04年6月・12月配本完結(復刻版)  
●推薦II伊藤 晃・加藤哲郎・田中真人  
特高警察に関する膨大な資料の中から、今日重要と思われるものを整理・復刻。二のテーマに分け、これまでに殆ど知られていなかった米騒動、一九二〇年代の社会運動、三・一五事件関係等の資料群も収録。  
第二期は第一期に収録できなかった資料、新たに発掘された資料を第一期のテーマ分類および資料番号を継承して編集。米国議会図書館所蔵のいわゆる米軍没収資料や旧中野警察学校所蔵資料等も収録。

●廣畑研二 編・解説

## 一九二〇年代社会運動関係警察資料 全12リール・別冊1

●別冊II解説・総目次・索引  
●揃定価II本体価格200,000円十税  
●03年11月刊(マイクロフィルム版)  
●推薦II荻野富士夫  
本マイクロフィルム版に収録した二五点の文書は、一九二〇年代の国内外での社会運動取締りに関する警察資料である。文書の資料源は内閣書記官室(三 点)、内務省警保局(四点)、警視庁警視監室(九八点)であり、新発見文書が多数含まれている。これらの文書の中には、内務省警保局「大正十四年中ニ於ケル労働運動ノ状況」のように、「社会運動ノ状況」のシリーズのうち発掘が待望されてきた「大正十四年版」の三分冊も含まれている。本資料群は、戦前期警察資料の空白を補うものとして貴重である。

# 戦前期の社会運動に対する 警察認識を示す歴史的資料を編集復刻!

# 戦前期 警察関係資料集

編集復刻版  
全4巻

昭和三年九月調

御大典関係不穩情報要旨 (三)

警保局保安課

廣畑研二 編・解説

A4判・上製本・四面付方式・総約1,398頁  
定価II本体価格112,000円十税  
2006年10月一括刊行

本資料集は全四巻から成り、第一巻には水平社の綱領改正を指標として、

第二次綱領を採択した第五回大会(一九三三年五月)までの初期水平運動に関する資料を収録。

第一巻には、日露国交回復交渉前後に外事警察体制が整えられ、ロシアの極東戦略を警戒して作成された資料を収録している。

第二巻には、昭和天皇の即位大礼(一九二八年)に関連する資料を収録。

資料に記載された「警戒情報」では、民衆に対する日本の中枢警察組織の視察・取締・弾圧の状況が通覧できる。

そして第四巻には、知事交替時に道府県地方情報を掌握するために作成された「知事事務引継書」のうち、京都府と大阪府の資料を収録した。

これまで未発見であった資料を多数収録した本資料集は、運動側の資料を補う第一級資料として日本近現代史研究者に提供するものである。

不二出版

不二出版  
〒113-0023  
東京都文京区向丘1-2-12  
電話03-3812-4433  
ファクシムリ03-3812-4464  
振替0016002-94084

# 戦前期警察関係資料集 第一巻 初期水平運動を見る

## 秋定嘉和

(大阪人権博物館館長)

長年にわたる廣畑研二氏のご苦労の一端が公表された。同学の一人として大変うれい。

その第一巻資料一は「水平社状勢一斑(一九二二年七月京都府警察部)」にはじまって、資料23「第五回全国水平社大会状況二関スル件 第二日(一九二六年五月三日福岡県知事柴田善三郎)」にわたる貴重な官憲資料の発掘である。内務省警保局の資料を中心に地域も京都・岡山・奈良・大阪・埼玉・兵庫・福岡の各知事の水平運動に関する報告集である。水平社創立(京都)からはじまる各府県知事の警戒の目配り、他の社会運動との関連の指摘や注意点など今日の研究のうえで学ぶべきところは多い。

社内の幹部調、大会の議事録、路線上の対立、維持費の問題、アメリカの排日移民法と日本人移民労働組合との交流、大会動員の状況、水・国事件の報告、奈良県の水平社組織率や選挙結果などこれまではあまり知られなかった事実も多い。収録された計三三の資料のうち一八点は未公開のもので世上の利用をまわっている。

ところで廣畑氏は冒頭に適確な資料の解説(約一〇ページ)をのべておられる。既刊の類似の「資料解説」の域をこえられた新しい深みに達しつつあると思われる。この分野での「書誌学」的世界のはじまりではないかと思う。この点でも廣畑氏の仕事は目をはなせなくなってきたといえよう。

# 現代の治安体制のありようを考える 手がかりとして

## 荻野富士夫

(小樽商科大学教授)

「現代の治安維持法」ともいうべき「共謀罪」の新設が企図される今日にあって、個人から市民運動、さらにメディアのすみずみにおよぶ現代の治安関係資料は、警察や司法の手によって膨大に蓄積され、体制の維持とあるべき方面への動員に向け、分析活用されつつあることは疑いない。戦前の特高警察・思想検察の資料のように、それらが何時の日か日の目をみて、二世紀初頭の社会・言論閉塞の状況を解明する資料として、後世の歴史研究者によって研究され、復刻されることがあるだろうか。

こうした夢想をするのは、昨今の社会状況の急転に、戦前の「二五年戦争」序盤の情勢を投影し、深刻な危惧をおぼえるからである。当時の治安体制が総力戦遂行に即応するように整備拡充されていく様相と、現代の治安体制(教育統制・情報統制などを含む広義の意味で)の向おうとする方向は、おそろしいほど似通っている。現代の治安体制のありようを考察するためには、戦前の治安体制を考察することが、大きな手がかりとなる。

その意味で、今回の廣畑研二氏による「戦前期警察関係資料集」の編集は大きな寄与となるものである。これまでの資料集の空白・手薄なところを何か所にもわたって埋めるだけでなく、大学図書館・文書館などの所蔵文献中にまだ多数の資料が眠っていることを示してくれたことも、この復刻の意義を高めている。

大正十二年七月調

# 水平社状勢一斑

京都府警察部

### 目次

- 一 水平社ノ創立經過
- 二 水平社ノ趣意
- 三 大會後ノ運動状況
- 四 本願寺ニ對スル運動
- 五 機関雜誌ノ發行
- 六 言論及出版物ヨリ宣傳
- 七 其他ノ行動
- 八 運動費ノ收支状況
- 九 水平運動ノ及響
- 一〇 京都府下ノ状況
- 一一 他府縣ノ状況
- 一二 水平社ノ中心人物表

一 五九  
二 九  
三 一〇  
四 一  
五 一  
六 一  
七 一  
八 一  
九 一  
一〇 一  
一一 一  
一二 一

### 水平社ノ状勢

水平社ノ創立經過  
 水平社ノ創立ハ奈良縣葛城郡旅上村大字柏原部落青年助井喜作氏(本名清一郎)清原一權三治ノ主唱ニ端ヲ奏シ大正十一年十月頃ニ至リ全縣守智郡五條町千崎富一郎和歌山縣伊都郡端場村岡本邦智夫(岡本ハ本縣及対シヨリ)及京都市ノ南梅考藤岡規矩三等ノ同志ヲ得ルニ及テ稍具體化シ奈良縣下柏原村助井喜作氏ノ創立事業ヲ遂行シ翌二十一年一月「よき日のため」ト題スル機関誌(小冊子)ヲ刊行シテ全國著名ノ部誌ニ既付宣傳シ一面同志交々近畿地方ノ重ナル部誌ヲ巡リテ

豫メ其ノ賛同ヲおらん等遂次之ヲ設立準備ニ熱度ヲ加シ其ノ間二月二日大阪市中中央公會堂ニ於テ祭會式ヲ舉ゲタル大日本平等會ト一時提携ヲセシメタルニ平等會ハ普通國民之ニ關係シ且部外有力者ノ物價的援助ヲ受ケル組織ナルヨリ水平社ノ組織ニ及ステテ遂ニ之ト手ヲ絶ラシメテ彼等ノニ強スル如ク部外解放運動ハ部外民ノ自カニヨル集團運動ニ賴ル外方策ナシト見解シ之脚シラレバナリ

斯クテ大正十一年三月三日京都市公會堂ニ於テ南梅考氏會ノ下ニ全國水平社創立大會ヲ開ク事處者ハ總數約一千名ニシテ大部分ハ

第1巻「初期水平運動」

- 資料1 「水平社状況一斑」京都府警察部 一九二三年七月調
- 資料2 「高等警察課主管事務引継書」京都府警察部高等課 一九二二年〇月調
- 資料3 「水平社運動情況」内務省警保局 一九二三年二月五日調
- 資料4 「高秘別第三九九号／全国水平社第二回大会（第一日協議会）ノ状況ニ関スル件」京都府知事池松時和 一九二三年三月三日
- 資料5 「高秘別第四〇四号／全国水平社第二回大会（第二日大会）ノ状況ニ関スル件」京都府知事池松時和 一九二三年三月五日
- 資料6 「水平社運動情況」岡山県警察部 一九二三年
- 資料7 「特高第一〇七三号／在外日本人労働組合ヨリ水平社本部へ決議文郵送ニ関スル件」京都府知事池松時和 一九二三年五月三〇日
- 資料8 「水平運動情況」内務省警保局 一九二三年三月二五日調
- 資料9 「水平社ニ対スル今後ノ対策ニ就テ」京都府警察部長中野邦一 一九二三年
- 資料10 「特別高等課主管事務打合事項」京都府警察部特高課 一九二三年六月
- 資料11 「特高課主管事務／参考書」京都府警察部特高課 一九二三年六月
- 資料12 「水平社対国粹会騷擾事件」奈良県警察部 一九二三年
- 資料13 「水平運動の情勢」京都府警察部 一九二四年三月調
- 資料14 「水平運動ノ概況」内務省警保局 一九二四年六月
- 資料15 「外秘第三六三八号／排日移民法案ニ対スル対策運動ニ関スル件（第八報）」大阪府知事川望 一九二四年四月二八日
- 資料16 「特秘第七五〇八号／対米問題水平社大会ノ件」大阪府知事川望 一九二四年四月二八日
- 資料17 「高特親発第一〇九号／対米問題ニ付水平社委員会開催ノ件」埼玉県知事斎藤守園 一九二四年七月一四日
- 資料18 「兵発特秘第一四〇号／日露協商成立ニ対スル要視察人及朝鮮人等ノ感想態度ニ関スル件」兵庫県知事平塚廣義 一九二五年一月二九日
- 資料19 「高等警察参考資料」奈良県警察部高等警察課 一九二五年六月調
- 資料20 「特秘旁第一四二七〇号／無産政党綱領規約調査委員会ニ関スル件」大阪府知事川望 一九二五年九月二四日
- 資料21 「特高秘第二三六号／水平社全国大会府県代議員会並ニ中央委員会開催ニ関スル件」福岡県知事柴田善三郎 一九二六年五月二日
- 資料22 「特高秘第二三七号／第五回全国水平社大会状況ニ関スル件（第一日）」福岡県知事柴田善三郎 一九二六年五月二日
- 資料23 「特高秘第二三七号ノ一／第五回全国水平社大会状況ニ関スル件（第二日）」福岡県知事柴田善三郎 一九二六年五月三日

第2巻「外事関係」

- 資料1 「外事特別資料第一五輯／スレパツクを中心に観たる主義的連絡関係」内務省警保局保安課外事係 一九二五年四月
- 資料2 「外事特別資料第二七輯／外事警察関係諸表」内務省警保局保安課外事係 一九二五年七月
- 資料3 「外事特別資料第三三輯／全露労働組合代表渡来顛末」内務省警保局保安課外事係 一九二五年一〇月
- 資料4 「外事特別資料第三三輯／伯国大使事件顛末」内務省警保局保安課外事係 一九二六年一月
- 資料5 「外事特別資料第三三輯／外国人の取締に關し非難又は抗議を受けし事例」内務省警保局保安課外事係 一九二六年四月

第3巻「即位大礼警衛関係」

- 資料6 「社会運動研究資料第一五輯／本邦金屬労働組合代表入露ノ顛末 其二」内務省警保局保安課 一九二六年一月
- 資料7 「朝鮮人近況概要」内務省警保局 一九一九年一月調
- 資料8 「大正二〇年度上半期調／朝鮮人概況」警視庁 一九二二年六月調
- 資料9 「大正二〇年九月末現在／外国人ニ関スル調査書」警視庁 一九二二年九月調
- 資料10 「最近ニ於ケル在外邦人社会主義者ノ動靜」内務省警保局 一九二三年
- 資料11 「ヨツフェ」渡来前後ヨリ今日ニ至ル邦人社会主義者ノ動靜」内務省警保局 一九二三年
- 資料12 「上海ニ於ケル過激派一般」外務省警視兼外、内務事務官木下義介 一九二三年六月
- 資料13 「日露交渉私見」在哈爾濱内務事務官大久保留次郎 一九二三年六月三日
- 資料14 「対露私見」在哈爾濱内務事務官大久保留次郎 一九二四年一〇月一八日
- 資料15 「一九二〇年ヨリ一昨年迄ノ露西亜ニ於ケル日本共産黨員ノ状態。概略」小玉三郎 一九二五年一月
- 資料16 「兵発特秘第一六六九号／露国ヨリ渡来シタル小玉三郎ニ関スル件（第一報）」兵庫県知事山縣治郎 一九二五年一〇月一九日
- 資料17 「兵発特秘第一六七三号／露国ヨリ帰来シタル小玉三郎釈放ノ件（第二報）」兵庫県知事山縣治郎 一九二五年一〇月二日
- 資料18 「兵発特秘第一六九六号／露国ヨリ帰来シタル小玉三郎ノ件（第三報）」兵庫県知事山縣治郎 一九二五年一〇月三日

第4巻「知事事務引継書」

- 資料1 「東宮職特警資料」東宮職特別警衛係
- 資料2 「御大典関係不穩情報要旨（二）」内務省警保局 一九二八年九月調
- 資料3 「御大典関係不穩情報要旨（三）」内務省警保局 一九二八年九月調
- 資料4 「御大礼警備特別警戒実施計画」朝鮮總督府警務局 一九二八年一〇月
- 資料5 「御大礼警戒措置ノ経過ニ関スル報告」在上海日本總領事館警察 一九二九年四月

第4巻「知事事務引継書」

- 資料1 「大正二五年一〇月知事事務引継演說書／特別高等警察課」京都府警察部特高課 一九二六年一〇月
- 資料2 「京大及同大社会科学研究会及出版法並治安維持法違反事件概況」京都府警察部特高課 一九二六年九月
- 資料3 「昭和二年七月知事事務引継演說書／特別高等警察課」京都府警察部特高課 一九二七年七月
- 資料4 「昭和一〇年一月知事事務引継演說書／特別高等警察課」京都府警察部特高課 一九三五年一月
- 資料5 「昭和一五年四月知事事務引継演說書／特別高等警察課」京都府警察部特高課 一九四〇年四月
- 資料6 「昭和一六年一月知事事務引継演說書／特別高等警察課」京都府警察部特高課 一九四一年一月
- 資料7 「昭和一九年四月知事事務引継演說書／特別高等警察課」京都府警察部特高課 一九四四年四月
- 資料8 「特高課関係事務引継書類」大阪府警察部特高課 一九四二年一月
- 資料9 「事務引継書類」大阪府警察部外事課 一九四二年一月